

■中国：2015年の消費電力量、前年比5.5%増

2015年1月22日付の報道によると、国網能源研究院の経済・エネルギー需給研究所所長は、2015年の年間消費電力量の伸びを2014年比5.5%と予測している。これは、中国電力企業聯合会の予測である4%増より1.5ポイント高い。一方、年間消費電力量の対前年比伸び率が2013年の7.5%に対し2014年は3.8%と3.7ポイント低下したのは、年間の平均気温が例年より低かったことが主因であるとしている。産業別の年間消費電力量の対前年比伸び率について、2014年には第1次産業0.7%、第2次産業3.7%、第3次産業6.4%、家庭用2.2%であったのに対し、2015年はそれぞれ2.5%、4.5%、11.4%と10.1%と予測している。